## 広報いいたて 2025年3月号



冬から春にかけて花 を咲かせるクリスマ スローズ。「冬の貴婦 人」とも呼ばれます。

## 目次 CONTENTS

- 02 話題「福島県建築文化賞・復興賞」
- 04 特集1「3.11の飯舘村で」
- 08 特集2「飯舘村こども議会」
- 12 「教育長就任ごあいさつ」
- 13 学びの広場「豆まきとイチゴ狩り」
- 14 空から百景「春を待つ飯舘」
- 16 特集3「いいたて村芸能発表祭」
- 18 いいたて便り
- 20 話題のパレット
- 22 村からおしらせ
- 23 いいたてなりわいREPORT
- 24 いいたてイノサル通信
- 25 歴史の散歩道/ふれ愛館だより
- 26 村民広報委員コラムほか
- 27 愛楽故郷味/ひとのうごき
- 28 ほっとNEWS / おしらせ

## ○ 今月の表紙



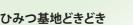
「いいたて村芸能発表祭」で初舞台を踏んだ大 谷琉希奈さん(小学3年生)と新川胡桃さん(中 学2年生)。大先輩と一緒に「小宮の田植踊」を 披露しました。P16の記事もご覧ください。

村はイベントや取り組みを取材し広報紙や ホームページに掲載しています。写真掲載 に不都合がある方は、お手数ですが、村づ くり推進課企画定住係☎0244-42-1613ま でお知らせください。



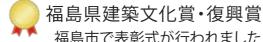


ひみつ基地どきどき 午前10時~午後4時(時間入れ替え制) 毎週水曜日定休 利用料は無料





左から株式会社佐川旭建築研究所の佐川旭代表取締 役、株式会社邑建築事務所の矢吹大代表取締役、杉岡 村長、関場建設株式会社の関場直隆代表取締役社長。



福島市で表彰式が行われました

福島県建築文化賞の表彰式は、2月5日 に福島市の杉妻会館で行われました。

「ひみつ基地どきどき」は、天井が高くの びのびと遊ぶことができる木育広場をはじ め、木材をふんだんに使用した温かみのあ る内部空間の建築素材・構造なども高く評 価されました。



谷復興拠点エリアに建設され

シセプトや、何度も訪れたくなる

ょうなさまざまな工夫が評価さ

様な世代の帰還と交流を図るコ

動施設「ひみつ基地どきどき」

「ふかや風の子広場」の屋内運

瞳のよう

、第40回福島県建築文化賞

ができる高床式の床下、